

事業所名 グループホーム上桂

作成日： 令和 6年 5月 17日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	身体拘束適正化研修は行っているが、参加職員の学習度、理解度等が現在の報告書では判断出来ない。	身体拘束適正化研修や高齢者虐待防止研修を実施した際は、職員の学習度や理解度が把握出来るように取り組む。	身体拘束適正化研修や高齢者虐待防止研修を実施した際は、職員の学習度や理解度が把握出来るよう研修終了後にアンケートやテストを実施する。	3ヶ月
2	35	消防訓練を併設事業所と合同で開催した場合、記録に関しては各事業所がパソコンで共有出来たり、各事業所で記録を保管すると良い。	合同で開催した行事や研修等は、各事業所で状況が確認出来るようなシステムを構築する。	現在もパソコン上で記録を閲覧出来るが、全職員が把握していない為、全職員が閲覧出来るよう伝達し、記録に関しては各事業所でファイリングし保管する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。